

令和7年度放課後子供教室推進事業(土曜日の教育支援) 重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位の単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
②学校と地域の課題	青少年の健全育成	学校教育の他、地域の支援を得て子供たちの夢や好奇心を育む場の確保が課題である。	市内の公共施設を拠点に、小学生向け講座として、土曜日や日曜日、長期休業中に、おもいろ理科実験教室・おもいろ算数教室・三郷学ひろ場教室・英会話教室を開催し、感動と学びの講座を提供してきた。	児童の参加状況やこれまでの各種教室の内容を踏まえ、児童がそれぞれの意欲・関心に応じて主体的に取り組めるよう、指導者・講師と連携して募集方法や活動内容を工夫・改善する。	市内児童が様々な講座に参加することで、学習に対する興味関心を高め、郷土や国際社会に目を向けるようになる。	参加申し込み者数を把握する。	1484	人	1500	1740	05 本年度の目標値を大きく上回り、設定していた課題が解決した 様々な講座を企画・運営することで、多くの市内児童が参加し、興味・関心の幅を広げることができた。講座内容をさらに充実させ、参加者の拡大を図り、児童の夢や好奇心を育む機会を増やしていく。
③学校と家庭の課題	家庭等における学習習慣の定着	家庭学習の充実・習慣化を図るため、家庭での学習と併せ、公共施設等を活用し学習機会や環境の整備が課題である。	市内の公共施設を拠点に、中学生向けの修学講座として、土曜日や日曜日、長期休業中に、中3入試特別講座や中学生自習教室を開催してきた。	一人一人の課題意識に応じた多様な学習内容を用意し、生徒が自ら主体的に学習に取り組む環境を提供する。	学校以外で日常的に学習を行う生徒が増える。	参加申し込み者数を把握する。	103	人	150	208	04 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた 中学校への周知に力を入れ、自宅以外の学習の場として、施設・講座を活用するよう積極的に呼びかけを行った。修学講座の内容については、検討を図り、興味をもって参加する生徒が一層増えるよう、工夫する。